

Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2018年 5月 8日公開 トランプ大統領、イラン協議撤退を発表

(日本時間 2018年 5月 9日午前 3時～)

皆さん、エルサレムよりこんばんは。後ろに見えているのは旧市街の壁で、トランプ宣言に関わらず、たくさん
の祝い事が行なわれています。演劇なのか、結婚式なのかよく分かりませんが、ここエルサレムでは日常の
光景が広がっていて、全てが平安で穏やかです。首相事務所の明かりがついていて、現在、首相も声明発表の
準備をしています。基本的に彼は、トランプ大統領は正しい決断をした、と言っています。トランプ大統領は
何故これを行なう必要があり、何故彼は行なったのか、全ての理由を適切に提示しました。基本的に彼が言っ
たのは

「どの側面から見てもイラン協議は、彼らはこれまで一度も核計画を持っていないと装った時点で、すでに間違
っていた。あれは、間違いだったのだ。」

それが間違いであったことは、もちろんイスラエルによって証明されました。一週間前の告知なしには誰も核
施設を検査出来ず、今日、彼らが我々を欺くことを、誰も止めることが出来ないところまで来ていました。そ
れとももちろん、サンセット法です。これは基本的に、最後には彼らが好きなだけウランを入手することを認め
るのです。基本的に、トランプ大統領は世界に言ったのです。

「あれはとんでもない協議であった。我々は現金を支払い、イラン経済を復興させたのではなく、中東の軍と
テロを復興させてしまった。これが我々のした事だ。」

イランがアメリカ合衆国から 10 億ドル以上を現金で受け取った時、数日の間に、現金は全て、世界のテロ組
織に消えて行ったのです。それによって、アメリカは間接的に世界最大のテロ支援国家となりました。

皆さん、それだけではありません。ここ数分間のニュースをお伝えしますと、イスラエルの軍隊は、ゴラン
高原のイスラエル国民に各自防空シェルターを開くよう、要請しました。シリア国内のイラン軍の、非常に異
常な動きが探知され、我々は今夜、防空施設を使用出来るようにしておくようにと、指導されています。ネタ
ニヤフ首相は、イランが現在、危険な武器をシリアに移動させている事を世界に知らせています。その中には、
化学生物兵器、その他のものが含まれます。したがってネタニヤフ首相は、イスラエル北部の防空施設を開く
事を許可し、もし、我々に対する脅威を見たり聞いたりした場合は、今夜、軍事的行為が行われます。私は劇
的に伝えるつもりはなく、事実、出来る限り冷静に努めていますが、状況は劇的です。ここイスラエルでは長
い夜を迎えることになりました。

イスラエル北部では、防空施設を開けるよう要請されました。シリア国内のイラン軍の異常な動きが探知され
ました。こうして話している間にも、イスラエル空軍の警戒態勢は最高潮で、我々は行動に出なければならな
いかも知れず、我々はすべき事を行なわなければならないかも知れません。

それから皆さん、もう一つ理解しておいてください。

トランプ大統領は中東和平プロセスには触れませんでした。トランプ大統領は大使館をエルサレムへ移動させ
る事にも、またイラン協議からの撤退にも、イスラエル側に一切条件は出していません。

皆さん、偽のうわさや報道が出回っています。イスラエルの新聞、エルサレムポストと Maariv の両方が、「トランプ大統領がイスラエルに、エルサレムの一部から撤退するように要請した」と報じましたが、これは真実ではないばかりか、この二つの新聞社さえも、これを報じることを止めています。彼らは、自分たちが大きな間違いを犯したことを理解したのです。トランプ大統領はエルサレムを分断するために、大使館をエルサレムに移動するわけではありません。皆さん、理解しなければなりません。パレスチナ人は、トランプ大統領のことを、この件の交渉人とは全く見ていません。彼らは、彼のいう事に耳を傾ける気はありませんし、今の時点で彼が仲介している事には、一切関わる気がありません。彼らは、彼らを支持する他の国によって推し進められない限り、彼が、我々にここから出るように言おうと、あちらから出るように言おうと、一切動きません。トランプ大統領は、一度ならず何度も発表しました。彼の考えでは

「もし当事者が、エルサレム分断に同意したいなら、それは当事者間の問題だ。」

彼は、イスラエルが自分たちの首都を分断するようと仕向けたりはしません。彼は、イスラエルにエルサレムを分断させるために、エルサレムがイスラエルの首都である、と認識したわけではありません。

皆さん、理解しなければなりません。前政権が決してエルサレムをイスラエルの首都として認識しなかった理由の1つは、彼らがイスラエルにエルサレム分断を課そうとしたからです。トランプ大統領が、エルサレムをイスラエルの首都として認識したその時、その瞬間に、彼は「町を分断する」というあらゆる考えを取り除いたのです。

彼は、イスラエルがそれに合意しない事を知っています。

彼は、パレスチナ人は神殿の丘と旧市街以下では納得しない事を知っています。

そして、この辺りのパレスチナ人ムスリムたちは、決して満足することはなく、さらに問題を生み出すだけであることを、彼は理解しています。

皆さん、アメリカのイラン協議からの撤退は、中東に偽の平安をもたらそうとする国際社会の働きから、アメリカが撤退するという事です。

皆さん、理解しなければなりません。

今こうしてお話している間にも、イランは平和を求めています。イランは、平和的なものは一切求めていないのです。イラン協議に調印されて以来、イランの軍事予算は40%上昇し、イエメン、シリア、イラク、レバノンへのイランの関与は増大し、そのおかげで、二日前にヒズボラが選挙で当選しました。イラン協議に調印されて以来、イランはさらにずっと攻撃的で、世界にとって、さらにずっと危険になりました。トランプ大統領は、世界の諜報社会と同様に、彼も現実を見て、真正面から言う決断をしたのです

「私は、その一員には加わらない。」

彼はさらに、北朝鮮の指導者（金正恩）にもメッセージを送りました。

「私は、自分の言った事を実行しているのだ。私は、自分の言葉に責任を持つ。私は約束を守る人間だ。私が大統領に選ばれる前に、このイラン協議を維持しないと公約した通り、私は、この約束を果たしているのだ。」

トランプ大統領は、中国の習近平と今日、長い電話会談を行いました。45分以上の会話の中で、イランは一度も出て来ませんでした。イランには一切の余地も重要性もなく、それを全く与えないためです。

皆さん、ポンペオ国務長官は、私たちがこうして話している間にも、北朝鮮に向かっている途中で、彼は戦争の話をするのではなく、平和の話をしに行くのです。皆さん、トランプ大統領は、朝鮮半島の対立に解決策をもたらすことを強く決意しています。アメリカの関与によって、中東に、イスラエルには確実に、平和をもたらすことは出来ない事を、彼は完全に理解しています。両側に何らかの解決策を課しても上手く行かない事を、彼ははっきりと理解しています。彼は、イスラエル滞在中にも言いましたし、ホワイトハウスからも言いました。彼は、イスラエルにもパレスチナにも、何も課さない。それは、当事者間で決めることだ、と。

今、私たちが話している間にも、イランはシリア内で軍隊を移動させています。

今、私たちが話している間にも、シーア派民兵が現在支配している所に、ロケット発射台が設置されています。

今、私たちが話している間にも、イスラエルは、ロケット集中砲火の一つや二つが、シリアから飛んで来ることを覚悟しています。

これは戦争ではありません。戦争とは程遠く、これまでもさまざまな形で、イスラエルに向けてロケットが何度も何度も飛んで来ています。そのため、我々には、国中に防空施設があるのです。

それだけでなく、皆さん、理解しておいてください。

イスラエルはそれが起こるのを防ぐことを強く決意していて、こうして話している間にも、軍事的行為があるかも知れません。もしかすれば今夜、あるいは明日かも知れません。

イランは現在、ひどく混乱していて、片方では攻撃者として見られたくありません。そうすれば、トランプ大統領が正しかったことを証明してしまいますから。しかし他方では、先月のイスラエルによる T-4 空軍基地の攻撃を、黙って見過ごすわけにはいかないのです。したがって、イランは次の事をしようとしています。

ところで、戦闘機の飛ぶ音がたくさん聞こえて来ます。エルサレム上空を飛ぶのは、かなり珍しい事です。ともかく、皆さんにお伝えしたいのは、イランは次の事をしようとしています。彼らがずっと行なって来たことです。彼らは、私兵を創り出し、彼らを武器で武装します。彼らはそれをイエメンでも、レバノンのヒズボラでも行なっていて、現在シリアでもそれを行なっています。彼らはイラン人ではない者たちで軍隊を創り、彼らに武器を与え、その使い方を教えて、それから自分たちは逃げ、彼らに攻撃させるのです。それに対して何かを言えば、イランは

「自分たちはやっていない。」

「何のことだか分からない。」

と言います。

現在イスラエルは、イランに対して警告しています。彼らがやっている事は我々が知っている。彼らが、これらの民兵たちを武装していることも我々は知っている。彼らが、民兵たちに引き金の引き方を教えていることを、我々は知っている。イスラエルを痛めつけるために、彼らがやっている事を、我々は知っている。そして我々は、彼らにその責任を負わせる。

皆さん、ネタニヤフ首相のリーク、我々がイランで発見したこと、我々がイランから持ち出したものを、公に暴露したことが不要であったと、あなたが一瞬でも考えていたなら、ようやく、あなたも考え方を変えたでしょう。

あれがトランプ大統領にとって最後の決め手になったのです。

彼が、あれらの書類を見た時、彼はイランの欺きの深さ、その息、その広さに気付いた時、そこで彼は決意し

たのです。もうたくさんだ。5月12日まで待つ必要もない。この全てが大嘘であったと、たった今、発表しても良い。

繰り返します。まず第一に、イスラエルはシリア国内にいるイラン民兵による何らかの敵対行為がシリアから来ることを覚悟しています。イスラエルは、ゴラン高原の人たちに、必要に備えて防空シェルターを開けておくように命令しました。これから数時間の内にも必要になるかも知れません。イスラエルは、シリアからでも、レバノンからでも、イスラエルに向けて飛んで来る全てのものに対して、イランに責任を負わせる、とイランに警告しました。同時に明確にしておきます。トランプ大統領が、イスラエルに敵対するとか、エルサレムを分断しようとしているなどと疑う代わりに、皆さん全員が理解しておいてください。これほど勇敢に、全世界の前に立ちはだかつて言った大統領を、私は今まで見たことがありません。

「これは悪い協議だ。私はその一部を担わないだけでなく、我々はそこから撤退し、最も厳しい制裁を加える。イランだけでなく、彼らを手助けする者全てに制裁を課す。」

言い換えれば、イランと取引をして、イランが継続するのを助ける国はどこでも、アメリカによって制裁が加えられる、ということです。トランプ大統領は、非常に明確に、そして直接的なメッセージをヨーロッパの偽善者たちと、悪の枢軸であるロシア、トルコ、イランに送りました。彼は、基本的にはこう言っているのです。

「私は、お前たちの意図を知っている。」

次に、非常に明確にしておきます。彼は、イスラエルに、エルサレムから手を引く事を強要しません。彼は、イスラエルに、エルサレムを分断させません。これは偽の報道です。これらはイスラエルのメディアでさえ、もはや関わっていない偽の報道です。

皆さん、理解しなければなりません。これから数日後に、彼は大使館をエルサレムに移転します。歴代のアメリカ大統領たちが、大使館を移転しなくなかった理由がまさにそれで、彼らはエルサレムを分断しようとしていたからです。しかし、トランプ大統領は違います。

現在、ロウハニー大統領がテヘランで演説を行なっていて、彼は基本的にはトランプ大統領を攻撃しています。当然です。

皆さん、全面闘争の日がどんどん近づいています。しかしそれは、イラン単独ではありません。皆さん、理解しなければなりません。イランは弱っていて、イランは屈辱を受けました。皆さん、ご存知ないでしょうが、1979年2月1日、ホメイニが権力を得たのは、イラン国王が非常にぜいたくな暮らしをしている中で、国民は経済危機に苦しんでいたため、国民の怒りが爆発したのが原因です。こんにち、私たちが目にしているのも同じことです。イランの経済状態は、恐らく今までで最悪でしょう。イランの通貨リヤルは、こうして話している間にも、崩壊中です。イランの人たちは、毎日、国中でデモをしています。サッカー競技場では、毎週何千人という人たちが、国王の名前を唱えているのです。言い換えれば、

「国王が恋しい。」

「自分たちが追い出した国王を、今は恋しく思う。」

「アヤトッラーたちに殺される。」

とイランの人たちが言っているのです。

アヤトッラーが崩壊する直前に、バラク・オバマがイラン協議の形で、彼に命綱を与えたのです。そして、経済への投資のために彼らに与えられた何十億ドルの全部は、彼らの経済へは投資されず、拡大のために軍拡に取り込まれ、彼らはイエメンに拡大し、シリアに拡大し、レバノンに拡大し、イラクに拡大しました。皆さん、私たちが今、目にしているのは、中東を不安定にし、一つの大領土として、そこを彼らの命令下に置こうとした、国際的な意図においては強かったイランです。

皆さん、理解しておいてください。トランプ大統領の大胆な動きが、アメリカが奈落の底に落ち込む前に、アメリカを止めたのです。わたしの目から見れば、彼は他の領域でも多くのことを行なって来ましたが、今回はイランに対してそれを行ないました。

ヨーロッパは、イランのあらゆる嘘や欺きを見ないふりをして、イランと取引し、何十億ドルというお金を稼ぐ計画をしていました。彼らは現在、非常に激怒していて、ショック状態です。彼らは、アメリカとイランと同時に取引が出来ませんから。イランは、アメリカのほんの5%です。ですから、彼らはイランではなく、アメリカを選ばざるを得ないでしょう。現在イランは、非常に厳しい状況にあります。

ところで、協議は続けることも出来るのですよ。ただアメリカが撤退しただけですから。しかし言うておきますが、アメリカが撤退すると、イランとの取引は、今まで通りとは行かないのは想像できるでしょう。ともかく、イランの人たちにとっては、協議は何の変化ももたらしませんでした。イランの人たちにとっては、協議によって彼らの生活が良くなることはありませんでした。これは、地球全体に拡大しようという、彼の残忍な計画のために、政権が受け取った大きな褒美のようなものだったのです。

皆さん、繰り返します。

- ① トランプ大統領が、イラン協議からの撤退を発表しました。そして彼はこれから、イランと、イランと取引するもの全てに対して、これまでの中で最も厳しい制裁を加えます。
- ② イスラエルはゴラン高原の防空施設を開くように命じました。それは、イラン兵士たちと、イラン軍が、あちらで危険な武器の使用、または移動という、異常で非常に怪しい動きを、我々が探知したためです。イスラエルは、イランが恐らく我々に向けるであろう、何らかの行動に備えています。イスラエルは恐らく、今夜にも対処しなければならないかも知れません。イスラエルの戦闘機が現在、イスラエル北部に向かって飛行して来ています。そして、時が来れば、彼らは攻撃をしなければなりません。

皆さん、もし必要であれば、バッシュール＝アル・アサドを倒すという選択肢も、我々には残っています。結局のところ、彼がシリアの指導者であり、彼がイランに、シリアから活動することを許しているなら、我々には彼にもその責任を負わせる、と発表しています。現在の北部の状況がエスカレートして行けば、やがて、私たちがずっと語って来たイザヤ書 17 章、ダマスカスの根絶につながる可能性は、非常に高いです。この全貌を、私は劇的に伝えるつもりも、センセーショナルにするつもりもありませんが、イスラエルの大臣たちと、イスラエルの首相が告げている事を、私はお伝えしているのです。

- ① 我々はアサドに責任を負わせ、彼を倒すことも出来る。
- ② 我々は、我々のいる場所からイランの脅威を取り除くために、必要な事はどんな事でも出来るのだ。
- ③ 同時に、我々は、我々の国民を守るため、必要に備えて、彼らに防空施設を開けるように伝える。

皆さん、トランプがイスラエルに、エルサレムの一部から手を引くように告げているなどといった偽の報道、偽のうわさに関わるのはどうか止めてください。それは嘘、間違いであり、それを伝えてきた二つの新聞社、エルサレムポストと Maariv でさえ、もうそれについては語っていません。彼らは、首相事務所から返事さえもらえませんでした。それは、真実ではないからです。それを報道した記者は、

「防衛大臣がワシントンにいる間に、これらの事が告げられた、と情報元が言った」

と言いました。

考えてみてください。トランプ大統領が、イスラエル首相に何も言わずに、イスラエル防衛大臣にワシントンで何かを言うなんてことは、ありません。

皆さん、トランプ大統領に関して、非常に多くの誤情報が出回っています。そしてその全ては、メディアが彼を憎んでいるためで、メディアは、イスラエル人にさえ、彼に敵対させようとしているのです。しかし、それは成功しません。イスラエルは、トランプ大統領が大好きです。これほどまでに親イスラエル派の大統領は、今までいませんでした。さらに加えて言うなら、皆さんが理解しておくことはとても重要です。私が物事を見極めようとするとき、どういう人物であるかを観る時、私は彼の政治観は見ません。彼が、胎児の権利について語ったのを聞いた時、今日、彼の生命尊重の考えを聞いた時、私はこの男は本物だ、と分かったのです。彼の過去は、常にハンティングだったことは私も知っています。それから、皆が、彼が過去に行なった悪のレツテルを、彼の顔に貼ろうとしているのも、知っています。しかし、皆さんに言うておきます。彼は、新しく造られた者だと、私には分かります。福音が彼に伝わったと、私は信じています。今、彼はその規定にしたがって動いていると、私は信じます。彼の信仰がどこにあるのか、私には分かりません。ただ一つ、私に分かるのは、私たちの誰一人として、自分の過去を持ち出されたくはありません。もう一つ、私に分かるのは、私は、大統領としての彼を、彼が以前に行った事ではなく、大統領として彼が行なっていることによって判断します。

皆さん全員にお伝えします。

まず第一に、イスラエルの安全のため、イスラエル北部の安全のためにお祈りください。私は、イラン単独を相手に戦争が始まるとは思っていません。以前にも言いましたが、もう一度言います。ゴグとマゴグのエゼキエル戦争が始まるなら、イランはただ攻撃してくる連合軍の一員です。現在、彼らは単独では何も出来ません。今、彼らに出来る事と言えば、当て逃げくらいです。今、彼らに出来る事と言えば、誰かにロケットを発射しろと言い、木の陰に隠れるだけです。皆さん、イスラエルはイランとは戦争を始めません。イスラエルは、イランと戦争をすることに興味はありません。しかしイスラエルは、イランをシリアから追い出すことに関心があります。それは他でもなく、シリア国内のシリアの国土です。あそこにイラン人は要りません。彼らは、自分たちの場所に留まっていれば良いのです。我々は、あちらに行きたくもありませんし、あちらを爆撃したくもありません。我々には、いつかテヘランを占領しようなどという拡大計画はありません。あれは彼らの国であって、我々のものではありません。しかし、彼らが行はるばるやって来て、我々の国境に地位を確立されると、問題なのです。彼らが、いつでもイスラエルを攻撃できるように創り出した民兵を完全武装させることに、問題があるのです。それが我々には問題なのです。そして我々は、それを容認しません。

ですから、皆さん、私は物事を隠しだしたり、センセーショナルにするつもりはありませんが、ただ、はっきりと伝えておきます。

イスラエルは、必要であれば、明日か明後日にでも、イランが我々に敵対して動かないように、対処します。そしてもし、アサドを取り除く事や、イラン人たちが隠れている、シリアで鍵となる場所の破壊も、止むを得なければ、我々はそれを行なわねばなりません。

ネタニヤフ首相はモスクワへ飛び、プーチン首相と会う予定です。イスラエル北部の国境とシリアの領土で、現在起こっている状況に関してなのか、私たちには定かではありません。それが実現するかどうかも分かりません。もしかしたら明日になるか、もしくは、もう無くなるか。ただ一つ、確かなのは、イスラエル北部、特にゴラン高原に住む人たちにとって、今夜は非常に長い夜になる、ということです。イスラエル軍は、全住民に防空施設を開けておくように伝えました。我々が問題に対処するに当たり、住民たちが防空シェルターに入らなければならない状況になるかも知れませんから。

ということで、以上が現在の状況です。一つに、イラン協議からの撤退について語りました。皆さんは、この数日の間に起こるであろうことの、聖書的な意味を理解しておいてください。また私は、トランプがイスラエルに、エルサレムの一部から撤退するよう、強要するかもしれない、という偽の噂、偽の報道を正し、撤廃したいのです。

それは、ありません。

アメリカ大使館をエルサレムに移転した大統領は、この70年間で彼が初めてです。

それをすることによって、基本的に彼はこう言っているのです。

「ここはイスラエルの首都だ。イスラエルは、自分の首都を決める権利がある。」

イスラエル軍は現在、最後の準備に入っています。北部で現在の脅威に対処し、排除するためです。それからヒズボラは、もちろんレバノンも最高の警戒態勢です。ここイスラエルは、今夜は非常に長い夜になります。もし何かが起こって、報告する価値のあるものなら、またここエルサレムで報告します。

ただ、皆さん、理解しておいてください。このような時こそ、私たち神の民は祈らなければなりません。まず私たちは、エルサレムの平和を祈らなければなりません。イスラエルの安全を祈らなければなりません。状況に対処するにあたって、主が、私たちに知恵を与えてくださるようになります。しかし今夜は、トランプ大統領のためにもお祈りください。この勇敢な男のためにお祈りください。彼の決断のために。彼に敵対して造られる、いかなる武器も役に立たなくなるように、お祈りください。これを理解しておくことは、非常に重要です。今夜彼は、さらに多くの敵を作りました。特にアメリカ人の皆さん、彼は皆さんの大統領です。現在、神が彼をこの立場に置いておられるのです。彼こそ、皆さんが祈るべき人です。彼は実に勇敢な男です。今夜、イスラエルでは非常に多くの方が、彼のために祈っていると、私は心底信じています。アメリカの人たちも同じようにしてくださると感謝します。シリア国内の、現在我々が監視し、探知している状況から、イスラエルの首相も恐らく今夜は眠らないでしょう。これはまさに、我々が世界に対して警告していたことです。イランに何か起これば、イランは直ちに周辺の代理を使って、何とかしてイスラエルを脅そうとします。我々はこうなることを知っていました。イランが核兵器を持っていた場合を想像してください。

ところで、トランプ大統領は発表した中でこう言いました。

「イランは、爆弾として使用出来るレベルのウラン濃縮が、一週間以内に出来るところだった。イランは、そのレベルに達する寸前だったのだ。」

あの協議の中の、サンセット法は欠陥だらけで、基本的には今でさえ、彼らがそれを行なうことを誰にも止められないのです。立ち入り検査はジョークです。ただの核燃料の探求だけだと言った、イランの声明の全てがジョークです。全てが大きな嘘であったことが証明されました。今日、世界はそれをまともに受けました。

欺きでなく、事実に基づいた、初めて勇敢な決断です。

そして現在、世界はどう前進していくのかを理解しなければなりません。

今日、ここイスラエルでは今夜、アメリカはまだ日中でしたが、ホワイトハウスで発せられた事を、ロウハニ一大統領も、アヤトッラー・ハメネイも、それから同時に、北朝鮮の金正恩も、非常に慎重に聞いていたと思います。彼は、自分は約束を守る男と関わっているんだと、今まで以上に確信している、と私は思います。私たちがこうして話している間にも、ポンペオ国務長官は北朝鮮に向かっています。トランプ大統領は、朝鮮半島に和平をもたらすことを堅く決意しています。彼は、自分が約束を守る男であることを、証明する決意をしています。アメリカ人にとっては、政治家が約束を守るのを見るなんて、非常に珍しい事だと思います。しかし、皆さんにはそのような政治家がいるのです。おめでとうございます。彼は、言った事の一つ一つを実行します。彼は確かに、行動の人です。

世界中の皆さん全員にお伝えします。ただ祈るだけでなく、お互いに慰め合いましょう。そしてお互いを高め合い、お互いに励まし合いましょう。

私たちにとっては、これらは物凄い事です。物凄い時代です。

私たちは、神の御怒りに会うようには定められていません。

また私たちは、目の前で歴史的な事が起こるのを見ているのです。

皆さん全員に、ここエルサレムよりお伝えします。

目を上に向けていてください。

私たちの贖いは、確かに近づいています。

イスラエルは恐れていません。生活はいつも通り進んでいます。北イスラエルのゴラン高原では、人々は防空施設を開いておくように指導されていますが、彼らはパニックになってはいません。これは脅威を取り除くために、いつかは我々がしなければならなかったことだと、彼らははっきりと知っています。我々は、恐らく何らかの動きがあるだろうと予測していて、するべき事を行ないます。

イスラエルの首相のためにもお祈りください。

イスラエル軍のためにもお祈りください。

パイロットのためにお祈りください。

諜報社会が任務を行なえるよう、お祈りください。

私が心底信じているのは、イスラエルを守る方はまどろむことも、眠ることもない。

それからまた、皆さんに言っておきたいのは、私は、話の結末を知っています。

皆さんも知っています。

誰が勝つのか、私たちは知っています。

イスラエルは生き残り、エルサレムは残り、イエスがこの町に戻って来られることを、私たちは知っています。テヘランではなく、モスクワでもなく、アンカラでもありません。

私は、話の結末を知っています。

それから、ロシア、トルコ、イランがその戦争で生き残るとは、私の聖書には書いてありません。

だから、私は恐れていません。皆さんも恐れるべきではありません。私は心配していません。皆さんも心配するべきではありません。私たちは祈るように命じられています。それから私たちは、私たちの指導者たちを支援するように命じられています。そして私たちは、ひざまずいて祈るように命じられています。

それ以上に、私たちの周りの、死にかけている嘘だらけの世は、何が起きているのかを理解していない事も、私たちは知っています。しかし、私たち神の民は、良い知らせを持っているのです。だからこの良い知らせ（福音）を、今日にも彼らに伝えましょう。

皆さん、ありがとうございます。

私のアップデートを待っていてください。

何か起これば、アップデートを行ないますから。

私はワクワクしています。皆さんもそうであることを願います。

90人の人たちが、今日、エルサレムに到着しました。明日は旧市街やオリーブ山、西壁を見学して、あとは紅海、ヨルダンのペトラにも行きます。素晴らしい時間です。

皆さん、理解しておいてください。敵は、私たちを恐れさせたいのです。しかし私たちは、恐れるべきではありません。私たちは堅く立ち、敵に立ち向かうのです。

ありがとうございます。えるされむより、シャローム! God bless you!

最後にお祈りで終わりたいと思います。

皆さんの上だけでなく、私たち自身の上にも祈ります。

ウェイシェメラハー

アドナーイ

イエヴァーレフハー

וְיִשְׁמְרֶךָ

יְהוָה

יְבָרְכֶךָ

..(主が)あなたを守られますように

主が

あなたを祝福し

ウィーフネッカー

エーレーハー

パーナーヴ

アドナーイ

ヤーエール

וְיַחַנְךָ

אֵלֶיךָ

פָּנָיו

יְהוָה

יָאֵר

..(主が)あなたを恵まれますように あなたに(向けて) 御顔を

主が

照らし

シャーローム レハー

ヴェヤーセーム

エーレーハー

パーナーヴ アドナーイ

イッサー

שְׁלוֹם לְךָ

וְיִשֵּׁם

אֵלֶיךָ

פָּנָיו יְהוָה

יִשָּׂא

平安を あなたに (主が)賜るように あなたに(向けて) 御顔を 主が 上げて

- 24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
- 25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
- 26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24~26)

あらゆる理解を超える平安が、あなたに与えられますように。平和の主が、今も、とこしえまで、どこでも、平和を与えてくださいます。全ての理解を超える平安、世が与えることの出来ない平安、世が理解さえ出来ない平安、それは唯一、平和の君にしか与えられません。

ありがとうございます。I love you!

エルサレムより、シャローム、そして、God bless you!

さようなら。

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>